

## ほほえみ



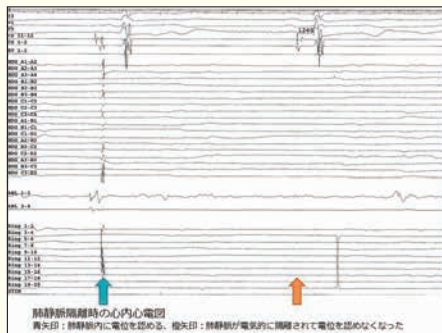
Vol.69

## 心房細動とアブレーション治療について

循環器内科 医師 高橋 怜嗣

心房細動は日常診療で最も遭遇する可能性の高い不整脈です。高齢になるにつれ病気を患う人の割合も高くなります(70歳台:2%、80歳以上:3%)<sup>1)</sup>、高齢化が進むと患者さんはますます増えていきます。心房細動は初期の段階では心房からの異常発火によって起こります。異常発火の約80%程度は肺から心臓へ血液を送る静脈から起こり、350-450/分の頻回な異常電気が心房の中に入ってくることで、心房はほとんど痙攣しているように動かなくなります。その結果、心臓から送り出される血液量が減少し、動悸や倦怠感などの症状や心不全を来してしまいます。病気が進行すると、心房は異常発火がなくても心房細動が維持されてしまいます。これは「不整脈基質」の存在で起こります。この不整脈気質とは障害のある心房筋であり、心房細動を維持させるように働きます。このように心房細動が停止しにくくなった状態を持続性心房細動と呼び、7日以上持続する場合と定義されます。さらに持続期間が伸びて一年以上になると長期持続性心房細動と呼び、さらに停止しにくくなり治療を行っても効果が現れにくくなってきます。心房細動の維持により心臓は少なからず負担がかかり心不全傾向となってきますが、その程度は人により様々です。心房細動患者さんのうち半数程度で症状が全くない、いわゆる無症候性心房細動の方がおられるといわれています<sup>2)</sup>。一概に心房細動といえども症状にも様々な程度があり、また治療にも色々あり、どの患者さんにどの治療が最善かを考えるのが難しくなっています。循環器内科において昨年導入しましたカテーテルアブレーション治療によるリズムコントロール(洞調律維持)の適応は、2011年の本邦のガイドラインでは基礎疾患のない薬物治療抵抗性の症候性発作性心房細動や薬物治療抵抗性の症候性発作性または持続性心房細動等とされています。近年、カテーテルアブレーション治療により脳梗塞、心不全を減少させるという研究も出てきており、個々の患者さんに合わせた治療を行うことも重要となってきています。

心房細動に対してカテーテルアブレーションによる治療がよく行われております。治療の内容は心房細動の「きっかけ」となるような異常発火を対象にしたも

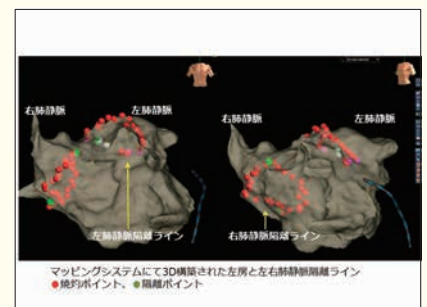


の、心房の障害箇所(不整脈基質)を対象にしたものに分けられます。拡大肺静脈隔離術という術式が最もよく行われており、これは心房細動の「きっかけ」となる異常発火を心房の中に入れてこれないようにする治療です。不整脈基質に対するアブレーションは全例には施行せず、患者さんを選択して行われます。不整脈基質へのアブレーションを行うことでさらに別の不整脈(心房頻拍、心房粗動など)を起こしやすくなる場合がありますので、患者さんごとの治療戦略が重要となってきます。



当院での心房細動カテーテルアブレーション治療では、患者さんが苦痛を感じないようにしっかり鎮静鎮痛を行い、呼吸補助として非侵襲的陽圧換気を施行しております。また、

3Dマッピングシステムを使用して心房の3D構築を行い、カテーテルの位置や焼灼部位を確認しながらアブレーションを施行しております。



昨年2018年7月より第1・3・5週金曜日に不整脈専門外来を開設しておりましたが、この4月より毎週月曜日となります。健康診断で不整脈と言われたり、動悸など不整脈が原因と思われることでお困りの患者さんは当院循環器内科をお尋ねいただくか、かかりつけの先生にご相談ください。

1) H Inoue, et al. Int J Cardiol 2009 ; 137 : 102-107.

2) 健康日本 21 推進フォーラム、心房細動の実態調査と意識調査:報道用資料 2013 : 1-16.

「治に居て乱を忘れず」、世の中が平和であっても、君子は乱を忘れず備えをおこたらない、東洋最古の書物と言われる「易経」にある孔子の言葉です。天下国家差配のみならず、私たち一般庶民も心に留めておきたい言葉であります。

先の大戦が終わって既に70年以上が経ちましたが、この間天変地異は何度も起きました。そして、その度に多くの犠牲者と被災者を出してきました。「これはいつかあったこと、これはいつかあること、だからよく記憶すること、だから繰り返し記憶すること、このさき、わたしたちが生きのびるために」、神戸市須磨区生まれの安水 稔和氏の詩「これは」に込められた1.17阪神・淡路大震災への

鎮魂の想いは、3.11東日本大震災、4.16熊本地震によりさらに日本人の心に響く詩になりました。

戦争も天変地異ももう二度と起こらないことを心より祈るものですが、それでもまたいつか起こることを想定して備えを怠るべきでないことは孔子の教え通りです。これはいつかあること、だからしっかり備えて、乗り越えること、その先またみんなでほほえみを交わすために。



## 糖尿病透析予防指導をご存じですか？

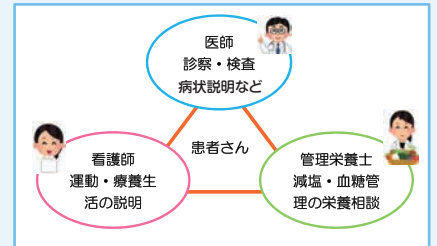
栄養科 西澤 由李  
(管理栄養士・糖尿病療養指導士)

当院では、2012年4月から外来診察の待ち時間を利用して糖尿病の3大合併症のひとつである糖尿病性腎症(2期～4期)の患者さんを対象に専門の医師、看護師、管理栄養士が3回1クールで腎症悪化による透析導入を回避するための療養指導に取り組んでいます。これまでに(2018年末)、210名の患者さんが透析予防指導を受けられ、「今まで腎臓のことを気にしていなかったのでよききっかけになった」「話を聞いてよかった」「1回ではわからないので復習もできてよかった」などのお声をいただいています。

医師からは診察の中で腎症の病期・病状の説明、検査結果の見方、薬剤の調整などの説明があります。看護師からは病期別の療養生活上の注意点や運動、家庭でできるセルフケア(感染症の予防やフットケアについてなど)についてわかりやすいリーフレットをもとにお話しています。管理栄養士からは患者さん個々にあわせた腎臓に負担をかけないようにするための塩分制限やタンパク質制限、血糖のコントロールを安定させるための食事の量やバランスについてリーフレットを使ってお話しています。

私たちの取り組みは透析導入を予防していくことが主な目的ですが、指導を受けられても透析導入になってしまう患者さんもおられます。しかし、実際に透析導入になる前から様々なスタッフと関わりを持つことで、事前に準備をすることができ透析の受け入れがスムーズにできたという患者さんもおられます。

糖尿病性腎症は進行しても自覚症状が現れにくく、気づいたときには重症化していることがあります。毎月の診察に合せて専門のスタッフからの話を聞いてみるのはいかがでしょうか？患者さんの大切な腎臓を守るための療養生活をスタッフ一同サポートしていきます。まずは主治医にお気軽にご相談ください。



## 川崎病院外来糖尿病教室のお知らせ(2019年4月～2019年8月開催)

### 【糖尿病基本講座(外来糖尿病教室基本コース)】

糖尿病基本講座は、はじめて糖尿病と診断された方とご家族、糖尿病について基本から知りたい方、糖尿病境界型の方を対象にして開催しております(テーマごとに深く知りたい方は【糖尿病実践講座(外来糖尿病教室応用コース)】にご参加下さい)。

- 目的：糖尿病についての基本的知識の習得
- 内容：ビデオ鑑賞、糖尿病の講義、栄養の講義
- 場所：全コースとも西館4階 糖尿病教室
- 受講料：無料(テキスト代210円のみご負担下さい)

- 第278回 2019年4月26日(金) 午後1時30分～4時
- 第279回 2019年5月31日(金) 午後1時30分～4時
- 第280回 2019年6月28日(金) 午後1時30分～4時
- 第281回 2019年7月26日(金) 午後1時30分～4時
- 第282回 2019年8月30日(金) 午後1時30分～4時

### 【糖尿病実践講座(外来糖尿病教室応用コース)】

糖尿病実践講座では糖尿病について基本的知識のある方とそのご家族を対象に開催しております。

第105回 2019年5月17日(金)

第106回 2019年7月12日(金)

※講演内容など詳細は決定しだいホームページなどでお知らせいたします。

### 申込方法

基本コース、応用コースともに東館1階の 内科外来にてお申し込み下さい。  
※川崎病院糖尿病教室には川崎病院に通院していない患者さんも参加できます(診察不要)。



# 2019年度入職式を行いました

4月1日(月)に2019年度の入職式を行いました。今年度は研修医4名、看護師23名(内、保健師3名)、薬剤師1名、臨床検査技師2名、管理栄養士1名の計31名が新たに川崎病院の一員になりました。

これからも地域一番の患者さんの心に寄り添う病院を目指して、病院一丸となって頑張ってくださいのようしくお願い致します。



## 新入職医師のご紹介



予防医学部 部長

**田中 道弘**(たなか みちひろ)

専門分野：一般内科、消化器内科  
趣味：テニス、読書

4月から健診センターに勤務しております。年をとるにつれて体にいろいろな不調が出てきますが、健康診断や人間ドックで定期的にチェックをして、もし何か異常がみられても早期発見、早期治療で、いつまでも元気に(健康長寿)過ごして頂きたいと思っております。



整形外科 部長

**堀之内 豊**(ほりのうち ゆたか)

専門分野：脊椎、関節  
趣味：野球観戦、酒、旅、歌、ランニング

主に脊椎疾患を専門としておりますが、骨折をはじめ人工関節手術、あるいは手術以外の保存的加療など整形外科医として皆様に提供できる全ての方で診察に取り組んでまいります。



整形外科 医員

**南 弘樹**(みなみ ひろき)

専門分野：外傷  
趣味：運動、ラグビー

4月1日付けで整形外科に着任致しました南と申します。外傷一般を中心に地域医療を支える一助になれるように頑張ってくださいのようしくお願い致します。



整形外科 医員

**佐藤 舟**(さとう しゅう)

専門分野：整形外科一般  
趣味：車、釣り、ギター

地域のみなさまの健康に貢献できるよう頑張ってくださいのようをお願いいたします。



外科 医長

**新毛 豪**(しんけ ごう)

専門分野：外科  
趣味：トレーニング

4月から勤務しております新毛豪です。地域の皆様に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお祈り致します。



放射線科 副医長

**村田 真央**(むらた まお)

専門分野：画像診断一般  
趣味：音楽鑑賞

丁寧な読影を心がけ、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお祈り致します。

## 初期研修医



循環器内科 医員

**河合 弘幸**(かわい ひろゆき)

専門分野：循環器内科一般  
趣味：サイクリング、ダイビング

4月から勤務しております河合弘幸と申します。地域の皆様にベストな医療を提供できるように精進研鑽して参ります。よろしくお祈り致します。

(左から)  
**山下 道永**(やました みちなが)  
趣味：映画鑑賞

一生懸命がんばります。未熟者ですがよろしくお祈り致します。

**尾村 里奈**(おむらりな)  
趣味：旅行、映画鑑賞

患者さんに寄り添うことができる医師になれるよう頑張ります。よろしくお祈り致します。

**吉田 翔太郎**(よしだ しょうたろう)  
趣味：バスケットボール、テニス、海外サッカー観戦

患者さんの心の支えになれるような医師を目指して、元氣よく精一杯頑張ります。どうぞよろしくお祈り致します。

**山口 天慶**(やまぐち たかよし)  
趣味：映画鑑賞、バスケットボール、写真

患者さんと良い信頼関係を築くことができる医師を目指して頑張ります。未熟者ですが、どうぞよろしくお祈り致します。

## ゴールデンウィーク期間の診療について

4/30、5/1、5/2は一部診療科を除き診療いたします。

4/26(金)	診療	5/2(木・休)	診療※
4/27(土)	休診	5/3(金・祝)	休診
4/28(日)	休診	5/4(土・祝)	休診
4/29(月・祝)	休診	5/5(日・祝)	休診
4/30(火・休)	診療※	5/6(月・振)	休診
5/1(水・祝)	診療※	5/7(火)	診療

※4/30(火)心臓血管外科外来、乳腺外来、5/1(水)婦人科、5/2(木)腫瘍外来、直腸肛門外来、婦人科は休診です。

急患の方はこの限りではありません。

休診期間に診察を希望される方は事前に電話(病院代表：078-511-3131)までお問い合わせください。

## 4月以降の内科外来(午後診)について

4月より内科外来の午後診を下記のように変更し、専門特殊外来のみの診療を行っております。なお、緊急症例につきましては、これまでどおり救急外来にて診療を行っております。

	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜
内科外来 (午後)	辻尾 成人 【腎臓外来】 要予約	粕本 博臣 【腎臓外来】 要予約	粕本 博臣 【腎臓外来】 要予約	中村(第1・3・5) ／大塚(第2・4) 【禁煙外来】	飯田 正人 【血液外来】 要予約
	——	久保 聡子 【糖尿病外来】 要予約	吉岡 潤哉 【呼吸器外来】	長谷 善明 【腫瘍外来】 要予約	——
	——	大塚 章人 【糖尿病連携合併症外来】 要予約	——	——	——

※専門特殊外来の診療には原則、予約が必要です。

※各専門特殊外来の診療曜日は変更されることもあります。詳しくはホームページをご覧ください。



## くらしの教室 のご案内

くらしの教室とは・・・「できるだけ長く、自分らしく住み慣れた自宅で生活を継続してもらう」ことを目的として、患者さんやご家族を対象として開催している勉強会です。これからのくらしに備えて、院内の各分野の専門職が講師を務め、医療、介護などの様々な内容について勉強しています。興味のあるテーマがありましたら是非ご参加ください。

	実施年月日	時 間	テーマ	講 師	場 所
第1回	2019年4月18日(木)	10:30～11:30	「宅配食の利用について」 お総菜を使った簡単アレンジ	秋田管理栄養士	東館5階 第1会議室
第2回	2019年5月16日(木)	10:30～11:30	「飲み込む力について」 自宅でもできるごえん予防	前田言語聴覚士	東館5階 第1会議室
第3回	2019年6月20日(木)	10:30～11:30	効果的に筋トレをするための 基礎知識	山下理学療法士	東館5階 第1会議室
第4回	2019年7月18日(木)	10:30～11:30	糖尿病について	市原医師	東館5階 第1会議室

## 川崎病院医療理念

# 「良質な医療を提供し、信頼される病院に」

### 基本方針

1. 地域の人々の疾病の治療と健康の維持に、他の医療機関と連携し貢献します。
2. 患者さんの権利と尊厳を尊重し、病状と治療方針を十分に説明し、理解していただくよう努めます。また、患者さんの個人情報とは決して第三者に漏らすことはありません。
3. 患者さんが心地よく治療に専念できるように患者サービスに努力します。
4. 医療人としての使命感を持ち、より高い知識と技術の習得に努力し、安全で高度な医療を提供します。
5. 働きがいのある職場環境を形成します。

### 患者様の権利

1. 良質で適切な治療を受ける権利
2. 医療上の情報の説明を受ける権利
3. セカンドオピニオンを受ける権利
4. 人格を尊重され治療を自己決定する権利
5. プライバシーを尊重される権利
6. 尊厳を擁護される権利

すべての患者様が等しく、上記の権利を行使できるように、患者様には病院の規則を守り、他の患者様や職員、その他の人々に迷惑をかける責務があります。